

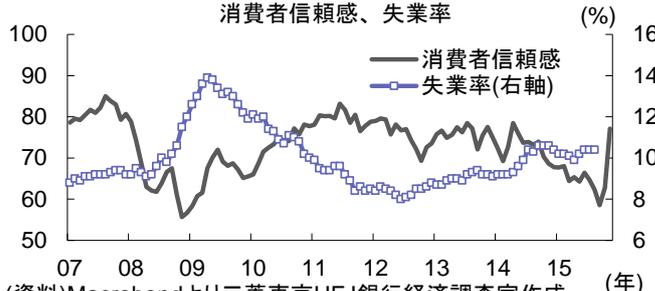
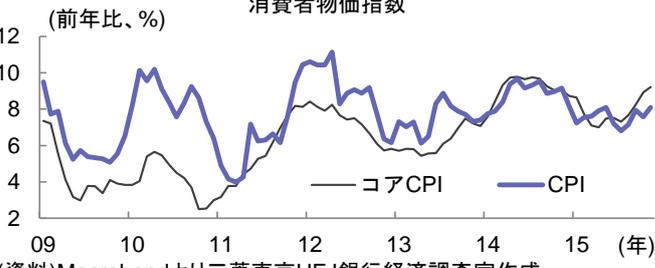
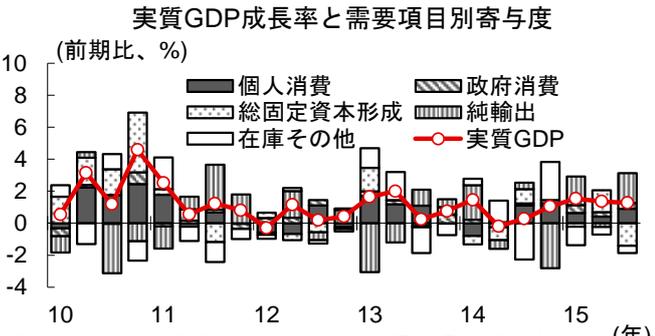
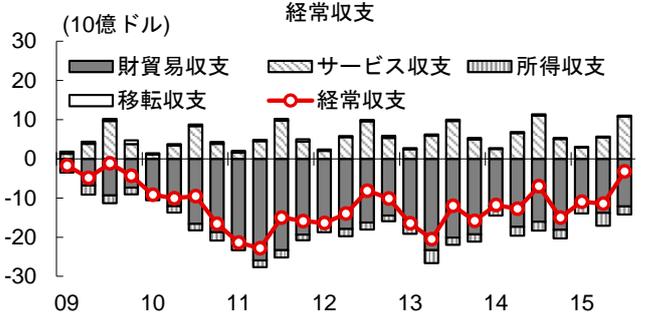
トルコ経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (Turkey)

経済調査室

Economic Research Office

(照会先: ダーベル暁子 akiko.darvell@uk.mufj.jp)

概況	労働市場/消費者信頼感
<p>年央以降、政局の先行き不透明感が経済活動の重しとなっていたが、11月1日の再選挙で与党公正発展党（AKP）が過半数を回復したことで、国内政局はある程度安定感を取り戻した。これを受け、11月の消費者信頼感や製造業景況感ではマインドの改善が見られた。ただし、11月末に発生したロシア軍機撃墜による同国との関係悪化や、米FRBの利上げ観測の高まりを受けたリラ安等を鑑みると、マインドの改善は一時的なものとなる可能性もある。特にリラ安を背景とした輸入品価格上昇から、インフレ率は再度上昇基調に転じており、消費を下押しすると予想される。加えて、主要輸出先である欧州経済の回復も緩やかなものにとどまっていることから、輸出による力強い押し上げも期待しづらく、トルコ経済は勢いに欠ける状況が続くと予想される。</p> <p>対口関係では、ロシアはトルコへの経済制裁実施を決定した。一部食品（果物や野菜、鶏肉等）のロシアへの輸入禁止、トルコ行きツアー商品の販売禁止、ロシア・トルコ間のビザ免除協定の停止、ロシア国内におけるトルコ企業の活動制限等が主な措置である。トルコの輸出全体に占めるロシア向けの割合は3.8%（2014年）と小さく（ロシア向け輸出全体に占める食品の割合は20%）、食品輸入規制によるトルコ側へのダメージは限定的とみられる。なおトルコは、天然ガスの5割以上をロシアに依存しているが、今のところロシアは、自国のトルコ向け輸出については制裁の対象外としている。ただし、ロシアにとってもトルコは天然ガス輸出先第2位であり、エネルギー分野での制裁は双方にとって打撃が大きい。両国関係が相当悪化しない限り、制裁実施の可能性は小さいと考えられる。一方、ある程度の経済的ダメージが予想されるのは、観光業とみられている。2014年のトルコへのロシア人観光客数は全体の約12%とドイツに次いで2番目である。欧州復興開発銀行（EBRD）は、ロシアによる制裁が全て実行されれば、観光関連を中心に2016年のGDPが0.3~0.7%押し下げられると試算している。先行き、特に観光客の集中する夏場を中心に、ある程度の経済的影響が出ると考えられる。</p>	<p>失業率は6月以降10.4%で高止まりしている。消費者信頼感指数は、6月の選挙以降の政治的不透明感や国内でのテロ発生等を受けて年央以降大幅に低下したが、11月の再選挙結果を受けた安心感から、約1年半ぶりの水準まで上昇した。ただし、足元の対口関係の悪化やインフレ率の再上昇等を鑑みると消費者マインドの下振れリスクは高いと考えられる。</p>  <p>(資料)Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
<p>GDP</p> <p>第3四半期の実質GDP成長率は、前期比+1.3%と高めの伸びを維持したものの、前期の同+1.4%からは減速した。内訳を見ると、個人消費の伸びは前期の同+0.6%から同+1.4%に加速した。夏場にかけて食料品価格を中心にインフレ圧力が若干和らいだことなどが下支えしたと考えられる。総固定資本形成は前期の強い伸び（同+5.8%）からの反動減等を背景に、同▲5.8%と大幅に落ち込み、下押し要因となった。純輸出については、輸出が増加に転じた一方、内需鈍化や原油安を背景に輸入が同▲5.1%と大幅に減少した結果、全体の伸びを大きく押し上げた。</p>	<p>消費者物価上昇率は7月に前年比+6.8%と約2年ぶりの水準まで低下した。しかし、8月以降はリラ安進行を受けた輸入インフレにより再度上昇圧力が強まり、11月のインフレ率は同+8.1%となった。10月末公表のインフレ報告書でトルコ中銀は、2015年末のインフレ見通しを前回7月予想の同+6.9%から同+7.9%に、2016年を同+5.5%から同+6.5%に引き上げた。地政学リスクや米FRBの利上げ観測の高まりを背景に、足元、リラが1ドル=2.9リラ台と最安値圏で推移していること等を鑑みると、インフレ率は今しばらく高水準での推移が続くと考えられる。</p>  <p>(資料)Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
<p>実質GDP成長率と需要項目別寄与度</p>  <p>(資料)トルコ統計機構より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成 (年)</p>	<p>国際収支</p> <p>1~9月期の経常赤字は前年同期から60億ドル減の255.6億ドルとなった。内訳を見ると、財貿易赤字は内需減速と原油安による輸入減を背景に、前年の455億ドルから372億ドルまで減少し、経常赤字縮小に貢献した。ただし、2015年通年の経常赤字額は350億ドル前後と見込まれており、対GDPでは5%前後での高止まりが予想されている。</p>  <p>(資料)Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成 (年)</p>

# トルコ経済・金融概況

## 1. 年、四半期

	2012	2013	2014	14/Q3	Q4	15/Q1	Q2	Q3
名目GDP実額 (10億米ﾄﾙ)	786.6	822.1	798.4	213.7	197.1	180.4	180.8	181.6
実質GDP成長率 (q/q, %)	2.1	4.2	2.9	0.3	1.0	1.5	1.4	1.3
(y/y, %)				1.8	2.6	2.6	3.8	5.4
(民間消費支出) (q/q, %)	▲ 0.5	5.1	1.4	1.7	1.7	1.0	0.6	1.4
(y/y, %)				0.1	2.9	4.5	5.5	4.4
(総固定資本形成) (q/q, %)	▲ 2.7	4.4	▲ 1.3	3.8	0.8	▲ 0.9	5.8	▲ 5.8
(y/y, %)				▲ 0.4	▲ 1.0	0.4	9.7	▲ 0.5
鉱工業生産 (y/y, %)	2.4	3.5	3.5	3.5	1.8	1.3	3.8	3.4
消費者信頼感指数	75.6	76.0	72.5	73.7	68.9	66.7	65.4	61.8
小売売上(稼働日調整済) (y/y, %)	5.2	4.1	3.9	1.7	3.1	3.3	4.0	3.5
銀行貸出残高伸び率(民間部門) (y/y, %)	18.5	33.3	19.3	20.5	19.3	22.8	25.0	24.9
消費者物価上昇率 (y/y, %)	8.9	7.5	8.9	9.2	8.8	7.5	7.7	7.3
賃金上昇率 (y/y, %)	15.7	14.4	15.6	15.5	14.5	13.8	13.9	14.1
失業率(季節調整済) (%)	8.4	9.1	9.9	10.4	10.5	10.2	10.2	-
貿易収支 (百万米ﾄﾙ)	▲ 84,083	▲ 99,859	▲ 84,567	▲ 21,720	▲ 23,129	▲ 15,256	▲ 18,053	▲ 15,796
輸出額 (百万米ﾄﾙ)	152,462	151,803	157,610	38,315	39,228	37,058	36,390	33,768
輸出伸び率 (y/y, %)	13.0	▲ 0.4	3.8	2.9	▲ 0.5	▲ 7.7	▲ 8.9	▲ 11.9
輸入額 (百万米ﾄﾙ)	236,545	251,661	242,177	60,035	62,357	52,314	54,443	49,564
輸入伸び率 (y/y, %)	▲ 1.8	6.4	▲ 3.8	▲ 2.8	▲ 2.6	▲ 9.0	▲ 12.6	▲ 17.4
経常収支 (百万米ﾄﾙ)	▲ 48,535	▲ 64,658	▲ 46,523	▲ 6,972	▲ 15,007	▲ 10,898	▲ 11,468	▲ 2,912
資本収支 (百万米ﾄﾙ)	▲ 71,126	▲ 72,817	▲ 42,812	▲ 5,652	▲ 17,140	▲ 2,410	▲ 5,583	▲ 183
対内直接投資 (百万米ﾄﾙ)	13,282	12,457	12,749	2,530	3,220	3,602	2,835	6,167
外貨準備高 (百万米ﾄﾙ)	99,943	110,927	106,906	111,395	106,906	101,223	100,761	101,079
対外債務残高 (百万米ﾄﾙ)	339,042	389,146	402,720	397,781	402,720	393,135	405,223	-
株価指数	63,729	78,004	75,217	79,336	80,767	84,989	83,186	76,952
短期金利(Interbank O/N borrowing rate)	8.24	6.42	10.22	8.96	10.69	10.95	11.12	11.32
TRY/USD	1.80	1.91	2.19	2.16	2.26	2.47	2.67	2.86
TRY/Euro	2.31	2.53	2.91	2.87	2.83	2.77	2.95	3.18
TRY/GBP	2.85	2.98	3.60	3.61	3.58	3.73	4.09	4.42

## 2. 月次

	2015/04	5	6	7	8	9	10	11
鉱工業生産(稼働日調整済) (y/y, %)	4.0	2.4	4.9	0.3	7.2	2.8	4.7	-
消費者信頼感指数	65.4	64.3	66.4	64.7	62.4	58.5	62.8	77.1
小売売上(稼働日調整済) (y/y, %)	3.8	4.6	3.7	7.2	3.6	▲ 0.2	0.8	1.8
銀行貸出残高伸び率(民間部門) (y/y, %)	25.3	25.6	25.0	26.3	27.3	24.9	24.1	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	7.9	8.1	7.2	6.8	7.1	8.0	7.6	8.1
失業率(季節調整済) (%)	9.9	10.2	10.4	10.4	10.4	-	-	-
貿易収支 (百万米ﾄﾙ)	▲ 5,023	▲ 6,787	▲ 6,243	▲ 7,077	▲ 4,917	▲ 3,802	▲ 3,621	-
輸出額 (百万米ﾄﾙ)	13,351	11,082	11,957	11,136	11,033	11,600	13,290	-
輸出伸び率 (y/y, %)	▲ 0.1	▲ 19.0	▲ 7.2	▲ 16.6	▲ 3.1	▲ 14.6	3.1	-
輸入額 (百万米ﾄﾙ)	18,374	17,869	18,200	18,213	15,950	15,402	16,911	-
輸入伸び率 (y/y, %)	▲ 11.1	▲ 14.4	▲ 12.5	▲ 8.7	▲ 18.2	▲ 25.2	▲ 11.9	-
株価指数	83,302	85,038	81,476	80,769	76,254	73,313	78,601	80,318
短期金利(Interbank O/N borrowing rate)	11.00	11.12	11.22	11.28	11.30	11.39	11.30	11.28
TRY/USD	2.66	2.65	2.70	2.70	2.85	3.02	2.93	2.88
TRY/Euro	2.87	2.95	3.03	2.97	3.18	3.38	3.29	3.08
TRY/GBP	3.97	4.08	4.21	4.20	4.44	4.63	4.49	4.37

(注)貿易の値は通関ベース、TRY：トルコリラ

(資料)トルコ中央銀行、トルコ統計局、Macrobond 他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませ。宜しくお申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。